

令和6年7月10日

上田市自治会連合会にて新田自治会の 取り組みについてご報告いたしました

上田市自治会連合会より新田自治会における地域活動のデジタル化等の取り組みに関する説明依頼を受け、説明会に参加して新田自治会の現状およびデジタル化をはじめとする様々な取り組みについてお伝えしました。

【説明会】

日 時	令和6年6月18日（火）午後2時50分～約20分
場 所	上田市役所 東庁舎2階会議室
参 加	上田市地区連会長および上田市担当課職員・事務局の皆様（約30名）
説明者	新田自治会 吉原副自治会長、小松崎事務局担当理事 株式会社サングラフィカ 代表取締役社長 三浦様
内 容	新田自治会の現状、課題および役員等の負担軽減のための様々な 取り組みやデジタル化に関して

説明終了後、質疑応答があり、取り組みに関する費用面、ライン公式アカウントの登録状況、デジタルに不慣れな層への対応など質問も多く、デジタル化導入を必要と捉えている自治会の多さおよび関心の高さが伺えました。

詳細につきましては、添付説明会資料をご覧ください。

持続可能な地域活動の実践に 向けた取り組みとデジタル化

2024年6月

安心・安全で きれいな住みよい まちづくり

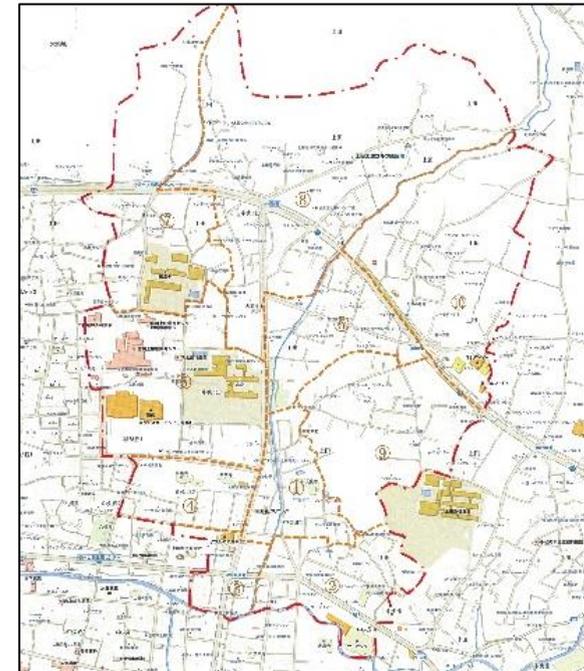
認可地縁団体 新田自治会

副自治会長 吉原太郎

認可地縁団体 新田自治会の概要

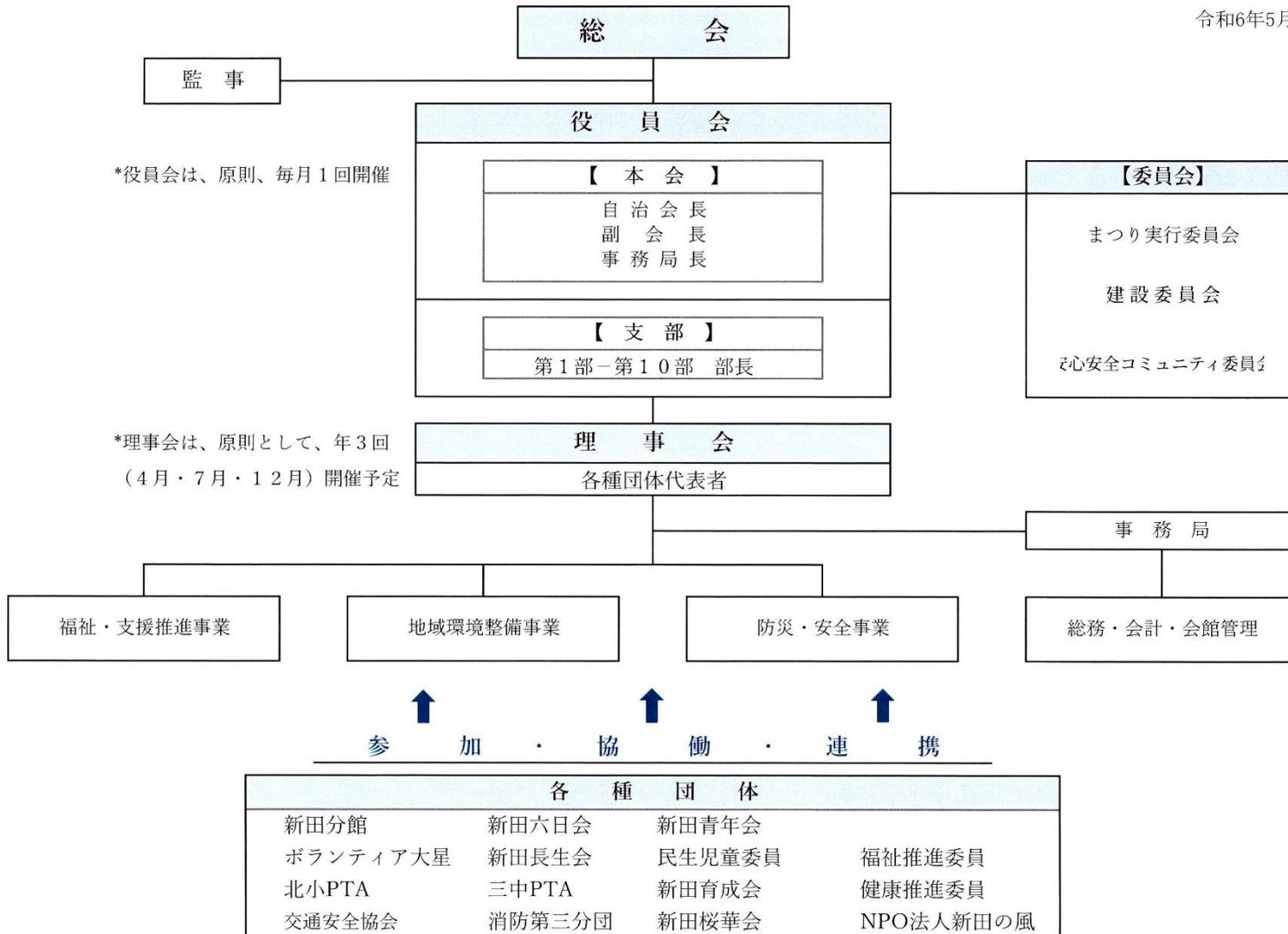
- ・自治会加入世帯 : 1,123世帯 (令和6年6月)
(未加入世帯 707世帯 //)
- ・会員数 : 2,930名 (令和6年6月)
(未加入人数 809名 //)
- ・役員 : 常任理事者 6名
部長 10名
監事 2名
- ・上田市で2番目に世帯数、人口が多い自治会
- ・自治会区域を10の部に分け、各部に部長
および委員、隣組長を置き、全体行事以外は
部毎にて活動を実施

新田自治会区域図



令和6年度 認可地縁団体 新田自治会組織図

令和6年5月17日

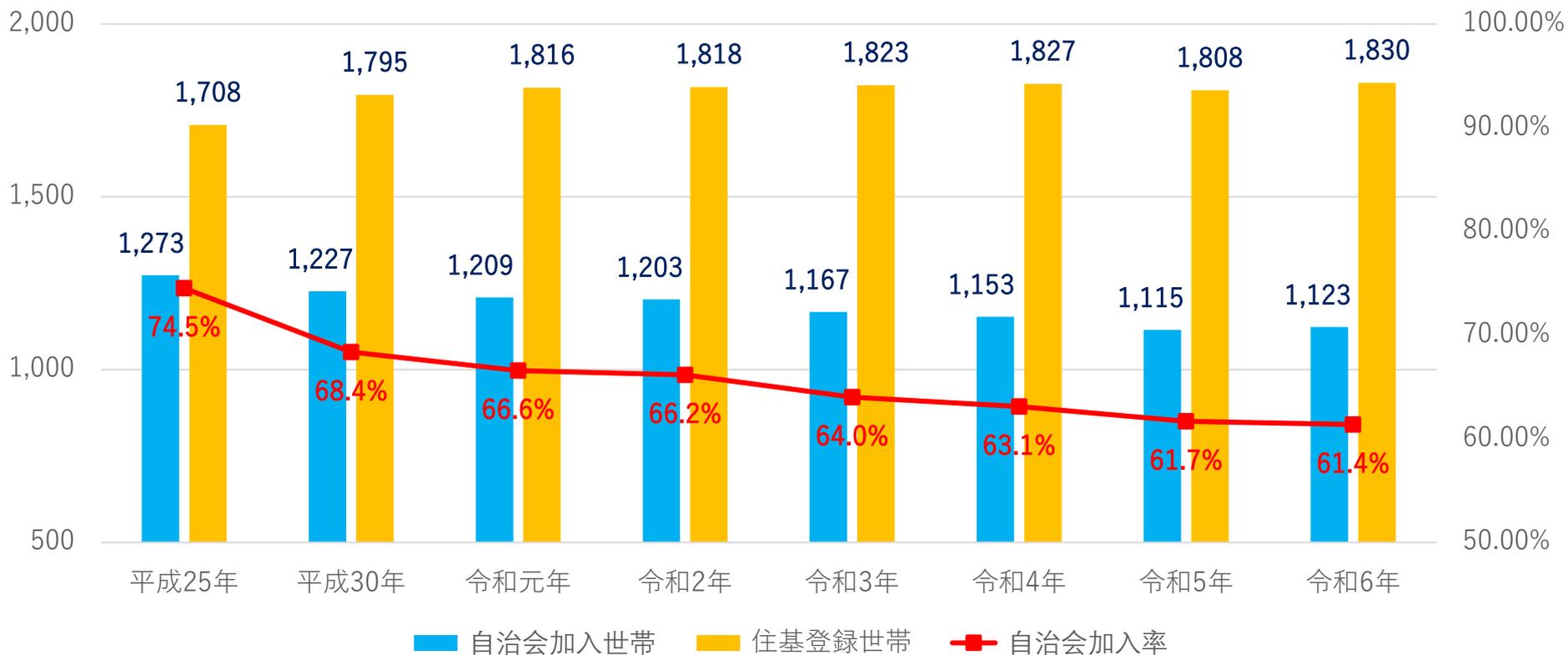


*役員会は、原則、毎月1回開催

*理事会は、原則として、年3回
(4月・7月・12月)開催予定

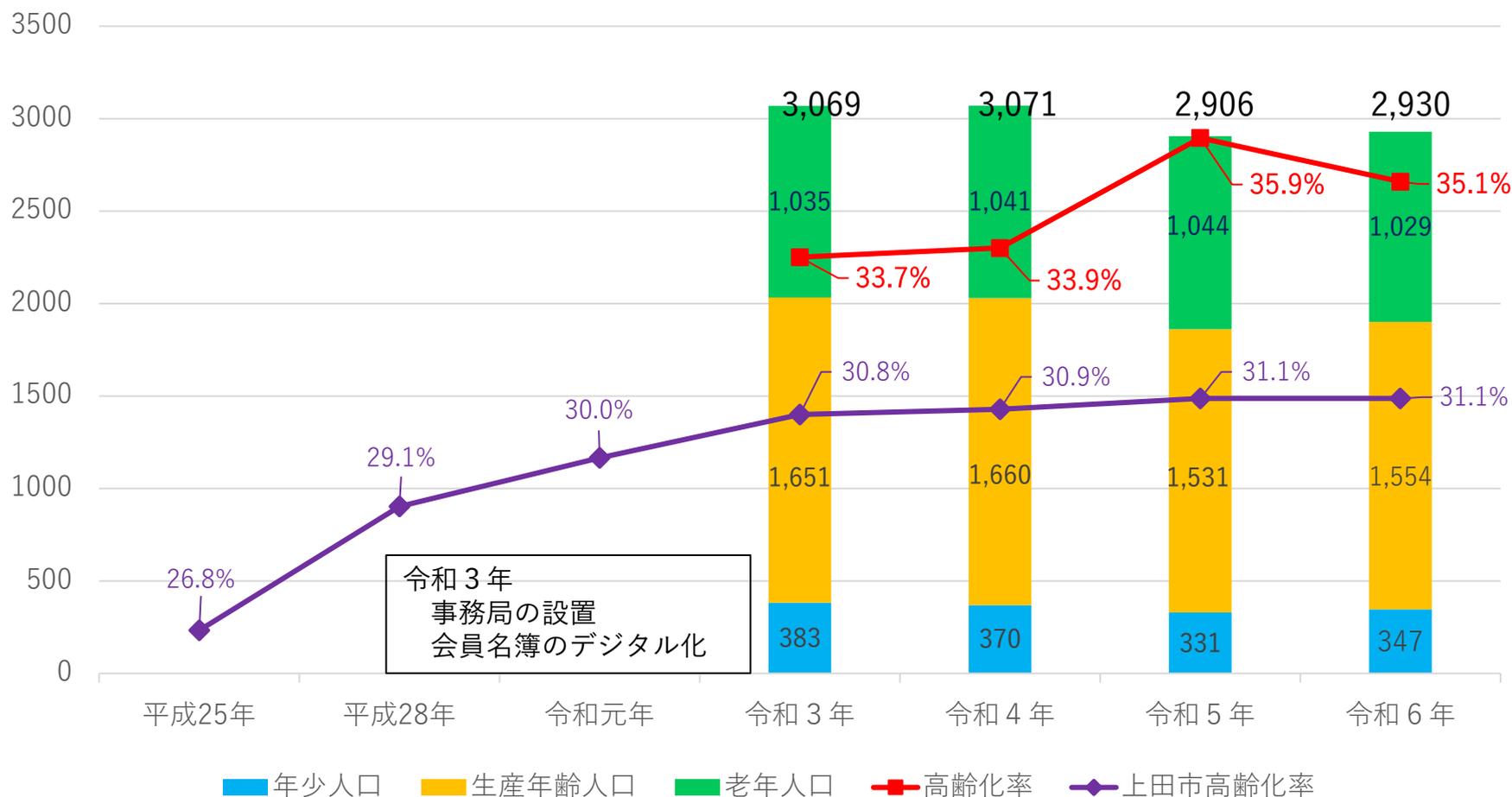
新田自治会の現状（１） 自治会加入世帯・加入率

- ・自治会加入率は、61.4%(令和6年6月時点)であり、加入率は年々減少の傾向にある

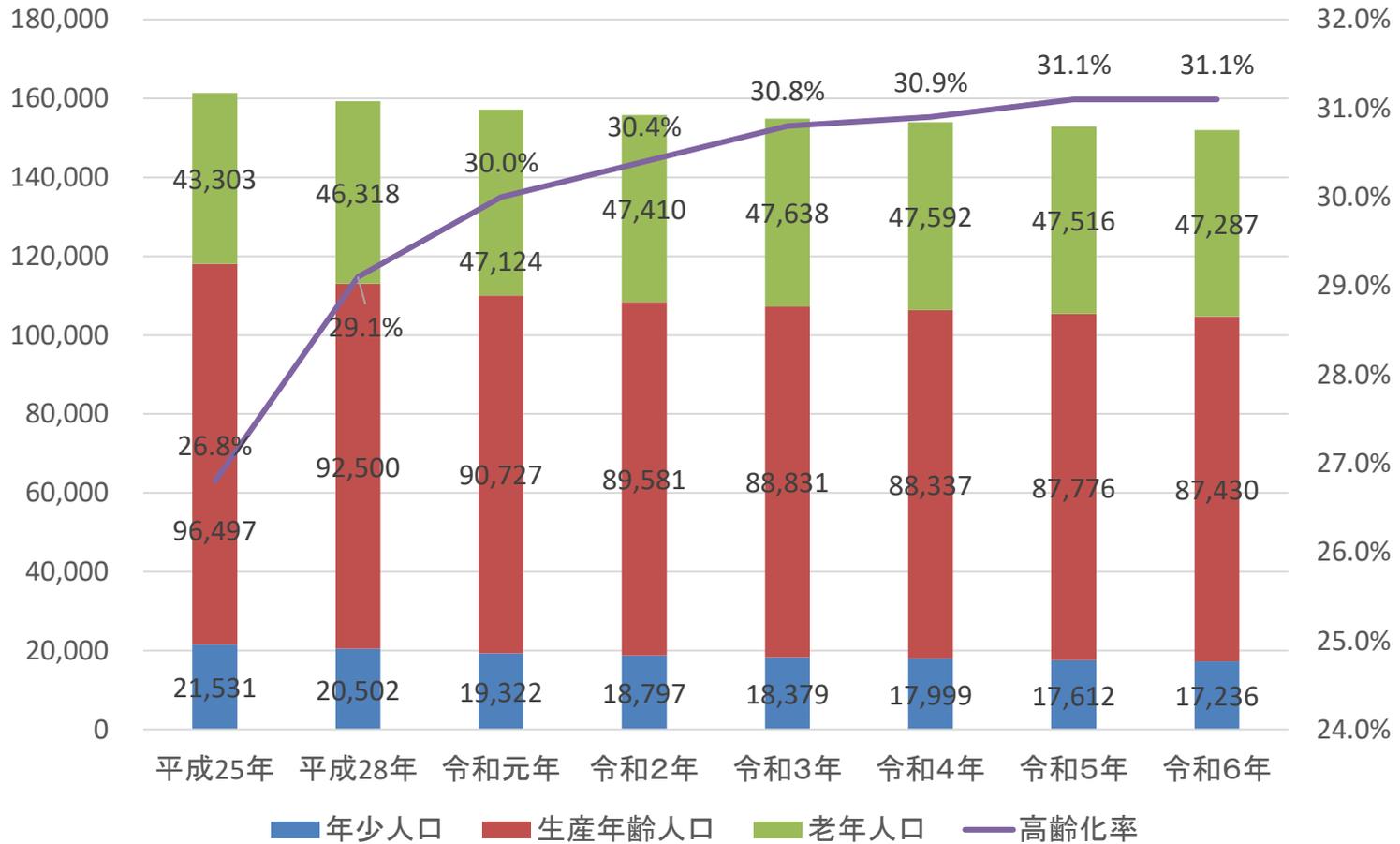


新田自治会の現状（２） 人口・高齢化率

- 新田自治会における高齢化率は、令和6年で35.1%
（上田市全体 令和6年 31.1%）



【参 考】 上田市の人口・高齢化率



自治会の必要性

地域の価値を高める

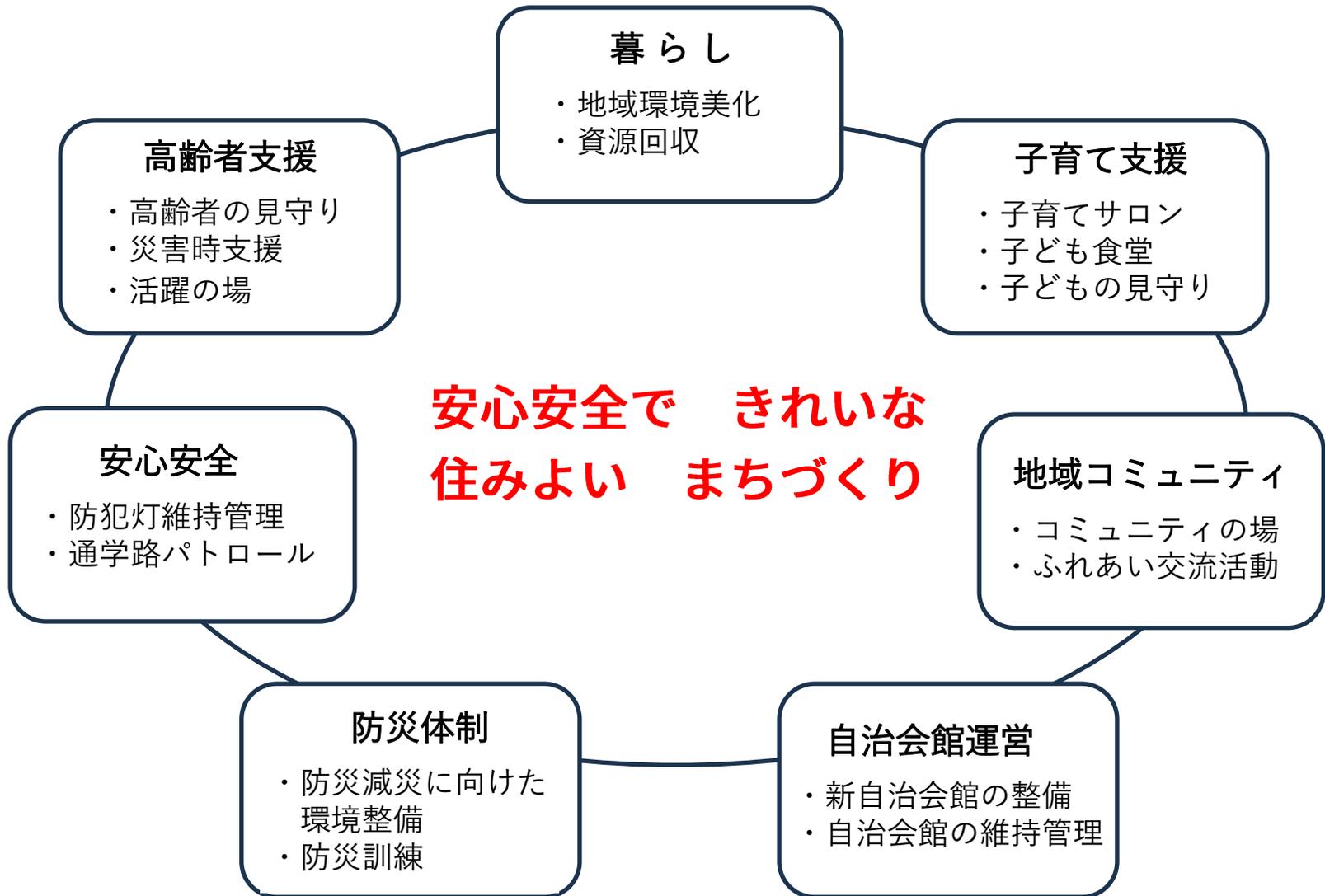


住みたい町 住み続けたい町

- ・ 安心・安全なコミュニティ
- ・ 人のつながりと交流
- ・ 顔の見える関係性
- ・ 住民同士、地域での支え合い
- ・ 災害時の助け合い
- ・ 楽しい暮らし

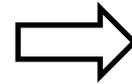
自治会が 地域コミュニティを支える

自治会に求められるニーズの増加・多様化



自治会の抱える課題

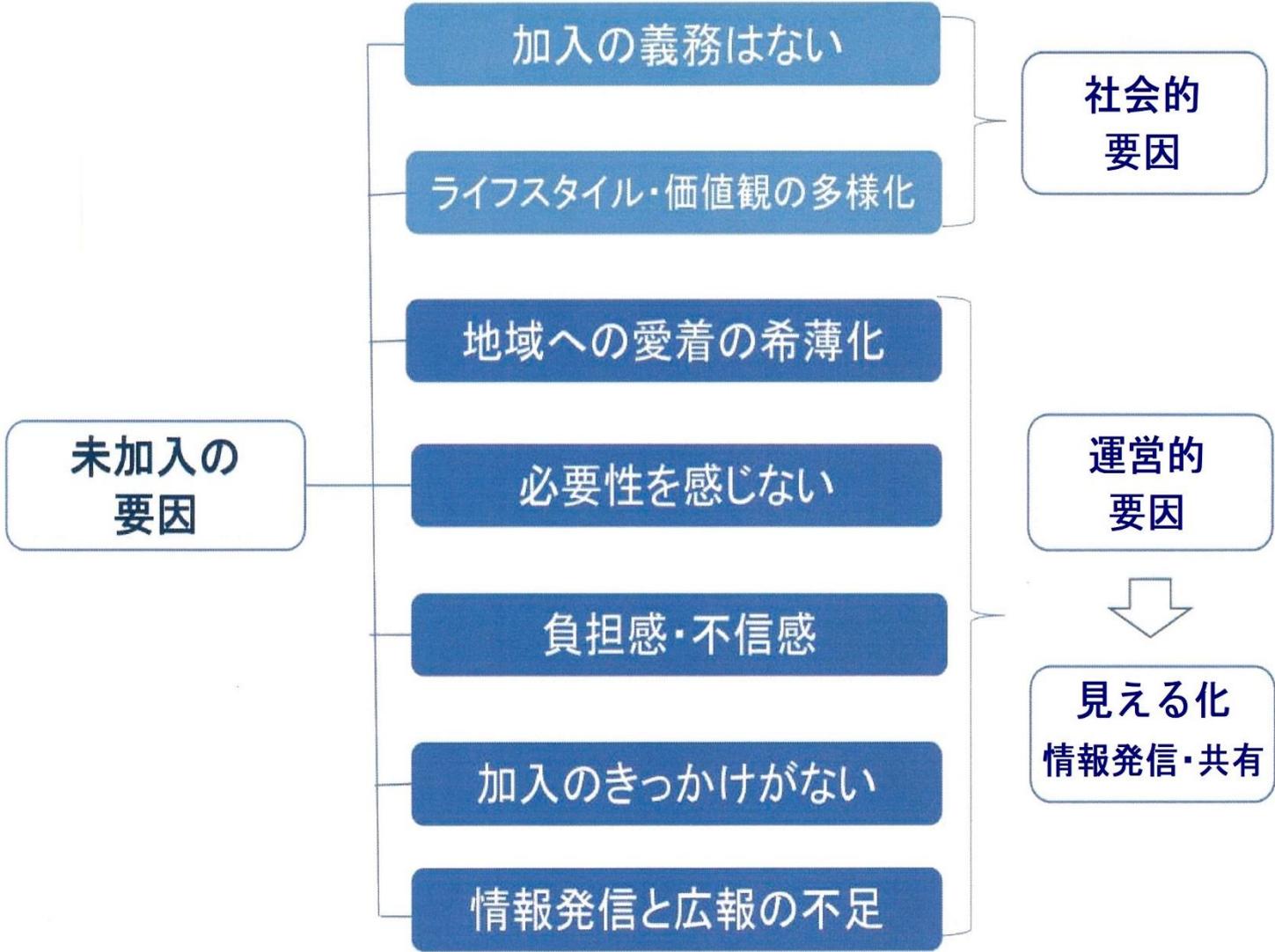
- ・ 人口減少
- ・ 高齢化
- ・ 加入率の低下
- ・ 子育て支援
- ・ 孤独死
- ・ 見守り
- ・ 災害対応
- ・ 空き家など



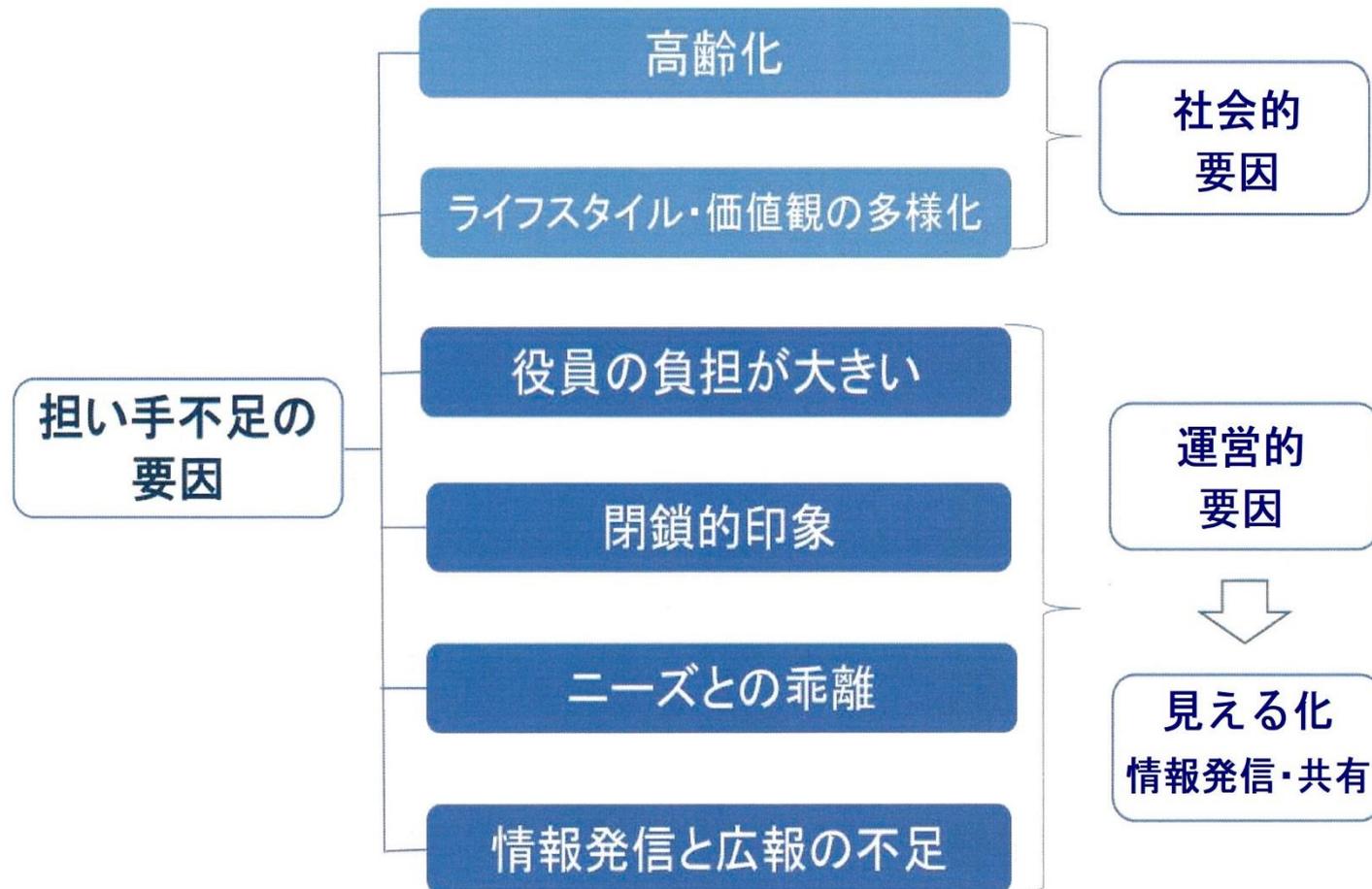
担い手不足

担い手不足の対応と 新たな仕組みが必要

自治会未加入の主要要因



自治会の担い手不足の主要因



役員の負担軽減のための取り組み

- 令和3年1月～ 若手役員の登用（副自治会長 2名 40代）
- 令和3年1月～ 役員報酬の改定（自治会長・副自治会長 年額10万円）
- 令和3年1月～ 事務局の設置（3名体制／事務局人件費 毎月約20万円）
- 令和3年3月～ 全戸配布書類のポスティング化
（*障害者を雇用している事業者に配布業務を委託）
- 令和3年5月～ ヤギ除草および機器導入による作業省力化
- 令和3年11月～ 地域における協働活動（信州上田医療センター様）
- 令和4年12月 認可地縁団体化（上田市内 32自治会 + 8団体(区・班)）
- 令和3年～ 実行委員会による祭の運営（祇園祭・盆踊り等）
（*政教分離の原則により、実行委員会を設置）
- 令和5年5月～ 資源回収所の常設化（新田自治会館前）
（*365日24時間持込み可／上田市様により月2回の回収）
- 令和6年1月～ 電子回覧板の運用（リアルタイム発信が可能）

役員負担軽減の取り組み

除草作業の省力化

新田自治会内には、草刈作業等の美化活動の対象区域が広範囲にわたり点在するため、ヤギによる除草および機器を導入し、作業の効率化・省力化を図っている。

作業対象：黄金沢河川敷、新田公園、二子塚、蚕養国神社、熊野神社、太郎の家周辺、18号バイパス歩道沿い等



乗用草刈機

樹木粉碎機

無線草刈機

デジタル化の背景・経緯

自治会の活動は知られていない → **見える化**

- 自治会組織や活動が知られていないことが、担い手不足、自治会への関心の低下による未加入の要因ともなっている
- 紙媒体での回覧板だけでは会員に情報が届かない（総会にて意見あり）
 - 書類が多く目を通すのが大変
 - 目を通す前に隣の家に回っている
 - 全世帯への情報伝達に時間がかかる

役員の負担が大きい → **効率化による負担軽減**

- 回覧書類の配布、管理
- 役員間での情報伝達
- 会議資料等の作成および印刷

自治会のデジタル化の概要

各種書類のデータ（マニュアル）化

（word/excelなど）

役員間でのデジタルデータの共有

役員のコミュニケーションのデジタル化

（メール/ LINEグループなど）

役員間での情報伝達、共有手段

活動等の情報発信のデジタル化

（ホームページ/ LINE公式アカウント）

電子回覧板として運用

災害等の緊急時の情報伝達手段

新田自治会 令和6年2月

**LINE公式アカウント
自治会ホームページ
開設しました**

自治会からのお知らせ・回覧板等の情報をお届けします。下記QRコードからご登録をお願いします。

【LINE公式アカウントで配信する情報】

- ◆回覧の概要やホームページ掲載記事更新のお知らせ
- ◆災害時や防犯等に関する緊急時のお知らせ など

【自治会ホームページで配信する情報】

- ◆総会・役員会等の議事録、回覧書類
- ◆行事予定の案内や活動記録 など

LINE 公式アカウント ホームページ
<https://u-shinden2023.com/>

導入時期

LINEグループ	令和3年より	自治会役員間にて導入
電子回覧板	令和5年11月	役員会にて事業開始承認
	令和5年12月	ホームページ開設
	令和6年1月	運用開始時期承認 → 試験運用
	令和6年2月	会員への運用案内
	〃	登録のお願い
	令和6年3月	本格運用開始

事業費用

導入経費	約8万円（ホームページ作成費、レクチャー代）
維持管理費	年間約20万円（サイト更新・運用保守／ラインアカウント）

運用体制

自治会	情報担当副会長、事務局 各種書類のデジタル化、公式アカウント管理
事業者	株式会社 サングラフィカ 様 サイトの管理、技術的サポート等

様々なコミュニケーションツールの導入

従来



会議

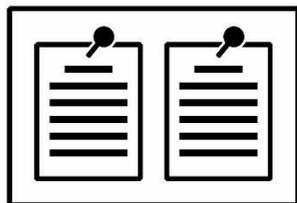
回覧板



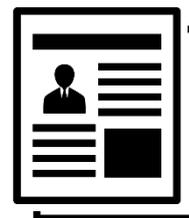
+



スマートフォン
LINEグループ
MAIL



掲示版



電子回覧板

LINE公式アカウント
ホームページ

デジタル化によるメリット

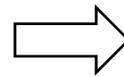
- ・ 幅広い情報発信することで、自治会運営や活動の「見える化」を促進することができる
- ・ リアルタイムでの情報発信ができる
- ・ 地域内の情報収集・伝達・共有の迅速化が図れる
- ・ どこにいても情報が受け取れる
- ・ 何時でも都合の良いときに情報を確認することができる
- ・ 文字、画像や動画で情報を簡単に記録として残すことができる
- ・ ペーパーレス化により、印刷や配布に要する時間の節約、経費削減や役員の負担軽減につながる
- ・ デジタルデータ化による情報の有効活用

LINEグループを活用した役員間のコミュニケーション

- ・令和3年より、自治会役員間での情報伝達ツールとして導入
- ・理事者のLINEグループ（6名）
役員のLINEグループ（15名）
- ・理事者間および役員間での情報共有や合意形成に活用
- ・役員が多くがLINEユーザーであり円滑に導入できた
- ・LINEグループにより役員の負担軽減

- ・日々の事務連絡
- ・会議等の開催案内
- ・行事等の出欠確認
- ・会議資料等の事前送信
- ・自治会内での活動報告
- ・工事のお知らせ 等

情報共有



自治会役員ライングループ



ホームページとLINE公式アカウントによる電子回覧板

- ・ LINE公式アカウントによる回覧内容等の概要を配信
- ・ LINE公式アカウントの配信から簡単にホームページに掲載している回覧書類、役員会資料、行事予定等のデータを見ることができ、自治会の情報発信や共有の効率化につながっている
- ・ 6月からは上記に加え、全戸配布書類もホームページに掲載
上田市広報誌「広報うえだ」にもラインからアクセス可能とした



新田ライン公式アカウント



自治会ホームページへのメニューボタン

広報うえだへのメニューボタン

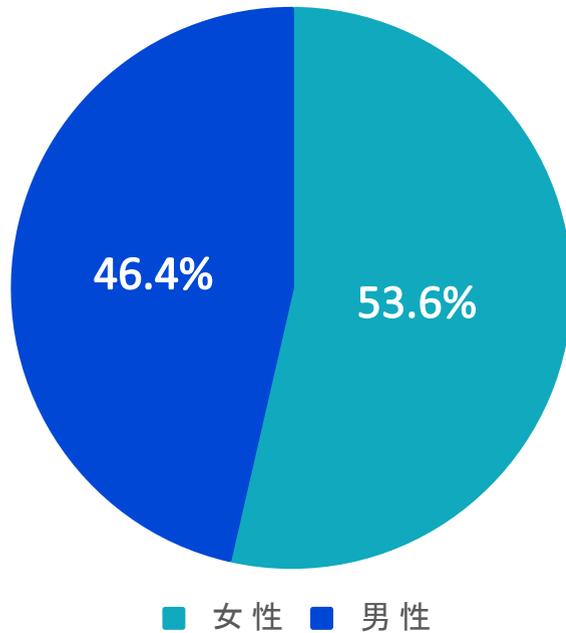


新田自治会ホームページ

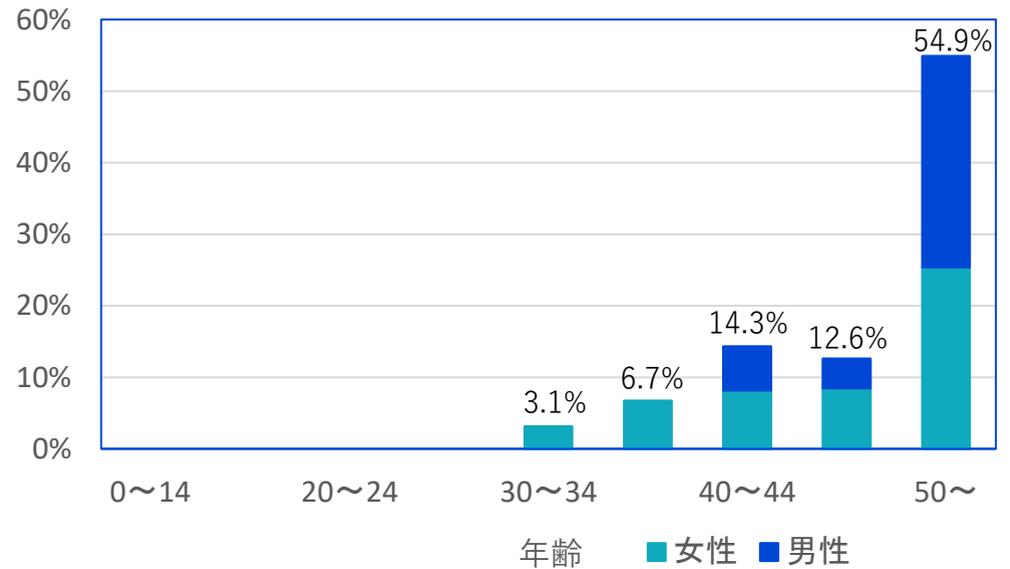
ライン公式アカウント登録状況

登録者数 682（令和6年6月11日現在）

【性別】

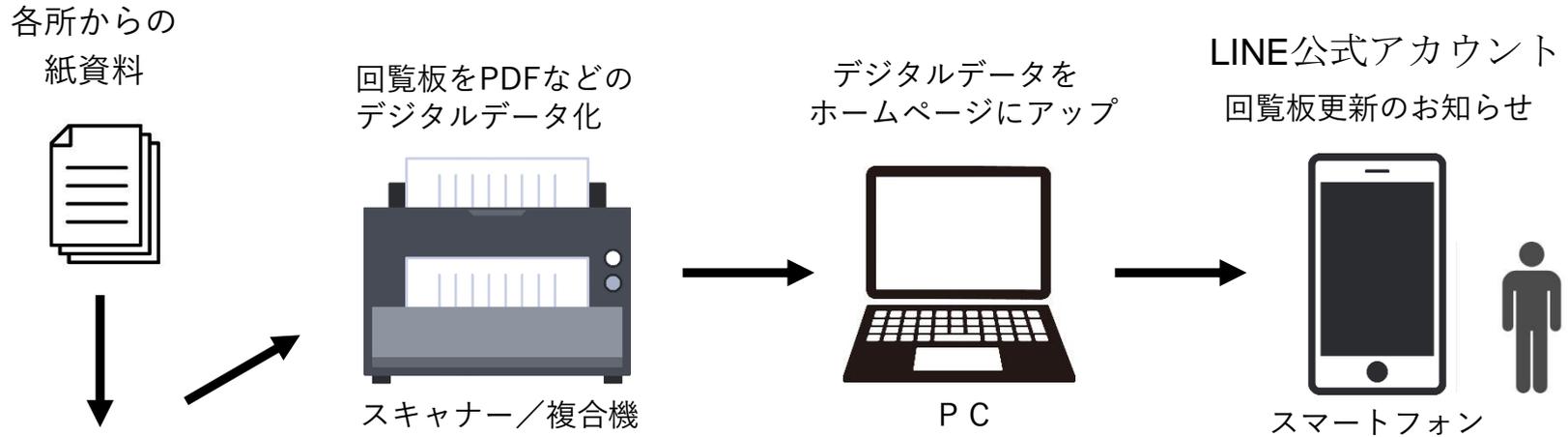


【年齢別・性別】

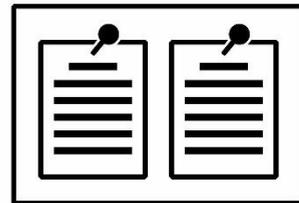


電子回覧板の運用イメージ

①電子回覧板－LINE公式アカウント・ホームページ



②従来の回覧板(紙媒体)の併用



自治会館前の掲示板に回覧物を掲出



必要な世帯への各部役員による配布
希望者用に回覧物を自治会館内にも配備

運用の課題と今後の取組み

運用の課題

- ・ LINE公式アカウントへの登録者数が約680名となっており、加入率が全会員世帯の6割程度であり更なる登録の促進
- ・ 登録者の内、50代以上の年齢層が54.9%と半数以上を占めており若い世代が求める情報収集および発信
- ・ PCやスマホを所有していない、操作に慣れていない会員への対応（紙資料の配布、個別によるライン登録補助）

今後の取組み

- ・ Z o o m等によるw e b会議
- ・ 総会の委任状・書面表決等のデジタル化
- ・ 自治会費等の収納の電子決済化 等

自治会にとって今は大きな転換期

少子・高齢化を乗り越えるために

そして

住民のために・地域全体がよくなるために

「改革、聞く耳、顔の見える関係、支え合い、そして良いことは継続する」

出来ることから取り組み、持続可能な地域活動を実践することで

地域が活性化し、地域の価値も高まるのではないのでしょうか

今後も様々な取り組みに積極的に挑戦していきたい

「安心・安全で きれいな住みよい まちづくり」を目指して

ご清聴ありがとうございました